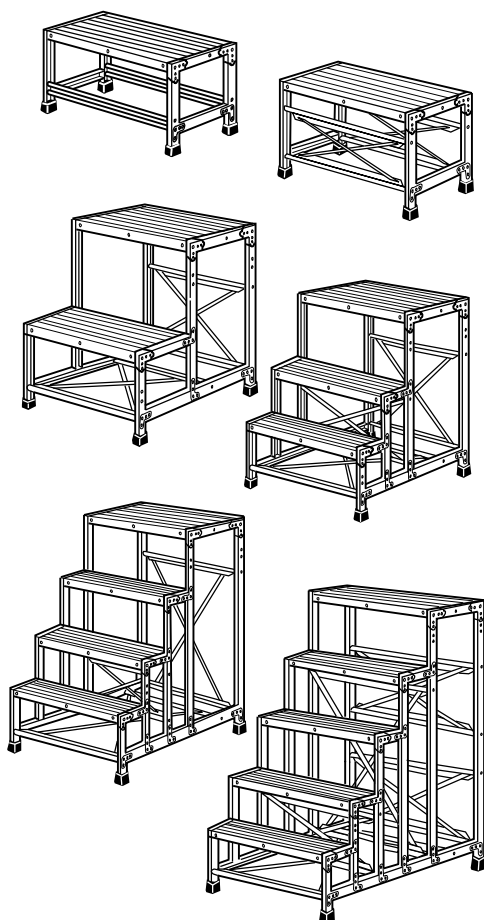


アルミ製

作業用踏台 TSF型

組立説明書



TRUSCO
PRO TOOL

Not for professional and professional qualified tools.
This line of products brings manufacturers all the advantages of
using standard equipment,
and will satisfy each and every user in the workshop.

®

このたびは本製品を、お買い上げいただきましてありがとうございます。

この組立説明書は、本製品の組立かたと使用上の注意事項について記載しています。ご使用前には必ず、この取扱説明書を

よく読みいただき、事故が起こらない

よう、内容にしたがって正しく組立てて

ください。また、お読みになった後も、この

組立説明書をすぐに取り出せる所へ**大切に保存**してください。



- この製品は、支柱わく・踏ざん・布わくの各ユニットで構成され、これらをボルトで締め付けて組み立てる構造となっています。
- この組立説明書に書かれた組立方法以外の組立方法や組立方法を守らずに、事故を起こされても責任を負いかねますのでご了承ください。

- 下記タイプ別(ページ)に組立方法を記載しています。お買い求めの製品を参照して組立を行ってください。

もくじ

TSF-153型 1～2

TSF-163型 1～2

TSF-165型 1～2

TSF-256型 3～4

TSF-257型 3～4

TSF-266型 3～4

TSF-369型 5～6

TSF-4612型 7～8

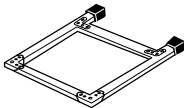
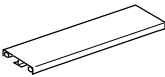
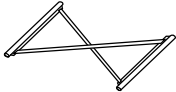
TSF-51015型 9～10

TSF-153型 TSF-163型 TSF-165型

の組立方法

● 部品表

組立前に必ず部品の数量を確認してください。

名 称	形 状	TSF-153型	TSF-165型
		TSF-163型	
支柱わく		左 右 各1枚	左 右 各1枚
踏 ざ ん		2	2
布わく①		2	無し
布わく②		無し	2
袋詰め部品	ボルト・ばね座金  M8X20 φ8	14セット	14セット
	六角棒スパナ 	1本	1本

● 部品名称及び組立説明

この作業用踏台は、支柱わく・踏ざん・布わくの各ユニットで構成され、これらをボルトで締め付けて組み立てる構造となっています。

電動工具などで組立を行う場合は、まず、はじめにボルトを手で軽く回して、仮止めしてください。

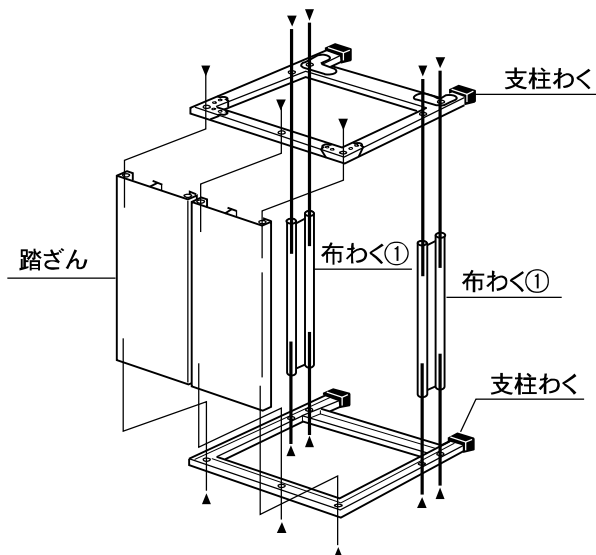


次の手順に従って組み立ててください

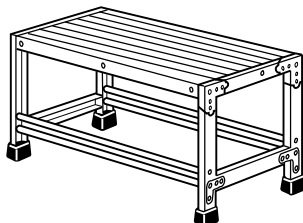
- [1] 支柱わくを床に置き、正しい位置に踏ざんを差し込んでください。
- [2] 残りの支柱わくと布わくを差し込み、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- [3] 床面側の支柱わくを上面に引っ繰り返して、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- [4] 継ぎ手の各部が正しい位置に納まっているかを確認後、順次ボルトを確実に締め付けてください。
- [5] すべてのボルトが確実に締まっているかを確認後、踏ざん(天場)に乗り、軽くゆさぶり異常のないことを確認してください。

TSF-153型

TSF-163型

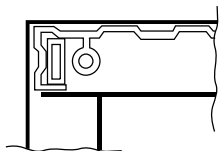


完成図



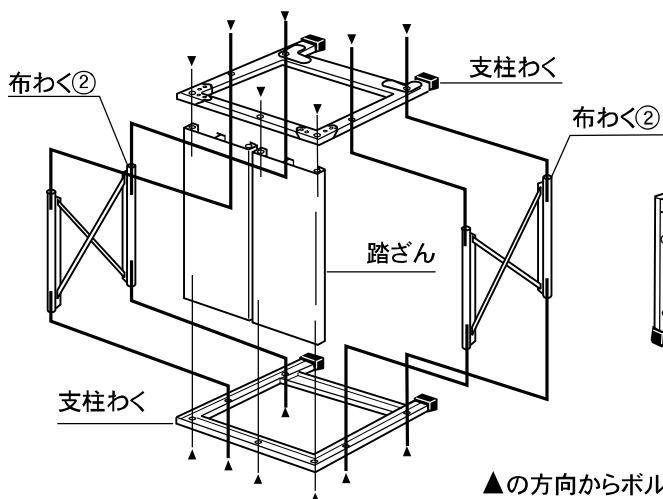
注意

●正しい踏ざんの差込み方

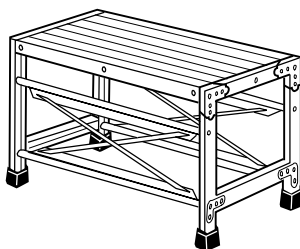


▲の方向からボルト及び、ばね座金で止める

TSF-165型



完成図



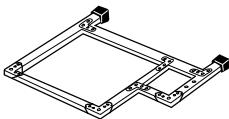
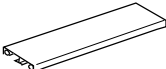
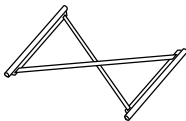
▲の方向からボルト及び、ばね座金で止める

TSF-256型 TSF-257型 TSF-266型

の組立方法

● 部品表

組立前に必ず部品の数量を確かめてください。

名 称	形 状	数 量
支柱わく		左 右 各1枚
踏 ざ ん		3
布 わ く		2
袋 詰 め 部 品	ボルト・ばね座金  M8X20 φ 8	18セット
	六角棒スパナ 	1本

● 部品名称及び組立説明

この作業用踏台は、支柱わく・踏ざん・布わくの各ユニットで構成され、これらをボルトで締め付けて組み立てる構造となっています。

電動工具などで組立を行う場合は、まず、はじめにボルトを手で軽く回して、仮止めしてください。



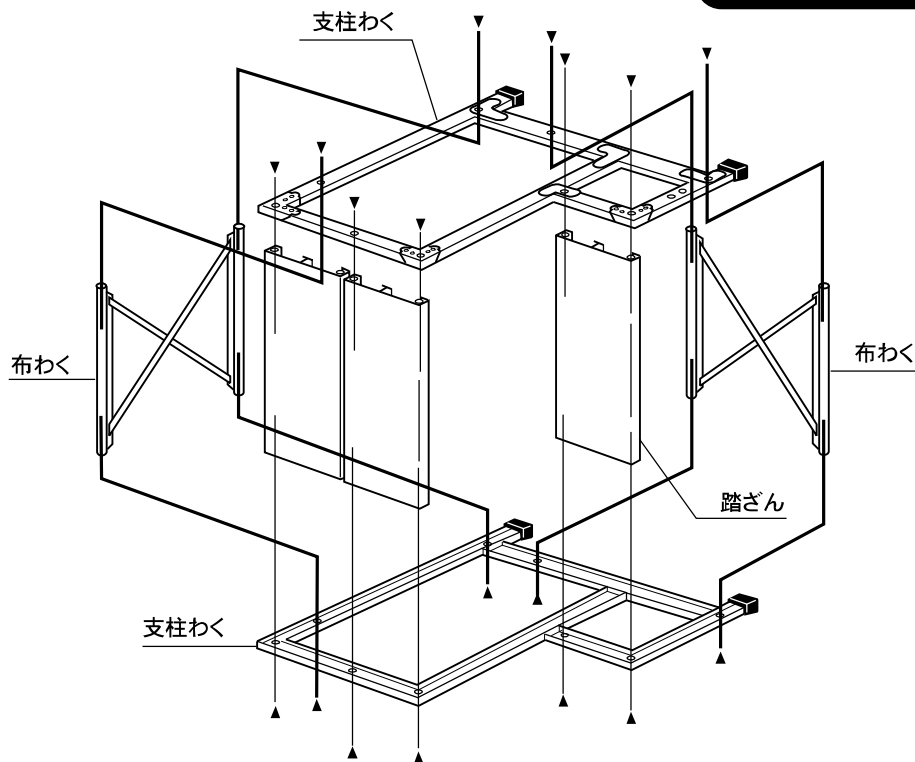
次の手順に従って組み立ててください

- 【1】支柱わくを床に置き、正しい位置に踏ざんを差し込んでください。
- 【2】残りの支柱わくと布わくを差し込み、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- 【3】床面側の支柱わくを上面に引っ繰り返して、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- 【4】継ぎ手の各部が正しい位置に納まっているかを確認後、順次ボルトを確実に締め付けてください。
- 【5】すべてのボルトが確実に締まっているかを確認後、踏ざん(天場)に乗り、軽くゆさぶり異常のないことを確認してください。

TSF-256型

TSF-257型

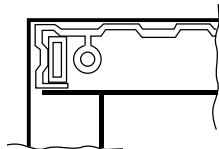
TSF-266型



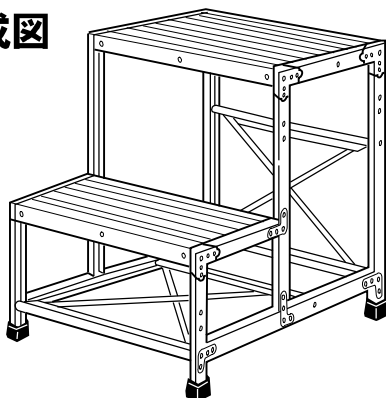
▲の方向からボルト及び、ばね座金で止める

注意

- 正しい踏ざんの差込み方



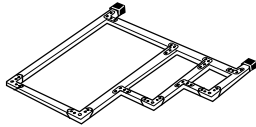
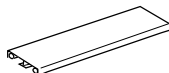
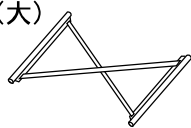
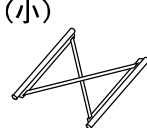
完成図



TSF-369型 の組立方法

● 部品表

組立前に必ず部品の数量を確かめてください。

名 称		形 状	数 量	
支柱わく			左 右 各1枚	
踏 ざ ん			4	
布 わ く		(大)  (小) 	(大) 2	(小) 1
袋詰め部品	ボルト・ばね座金	 M8X20 φ8	26セット	
	六角棒スパナ		1本	

● 部品名称及び組立説明

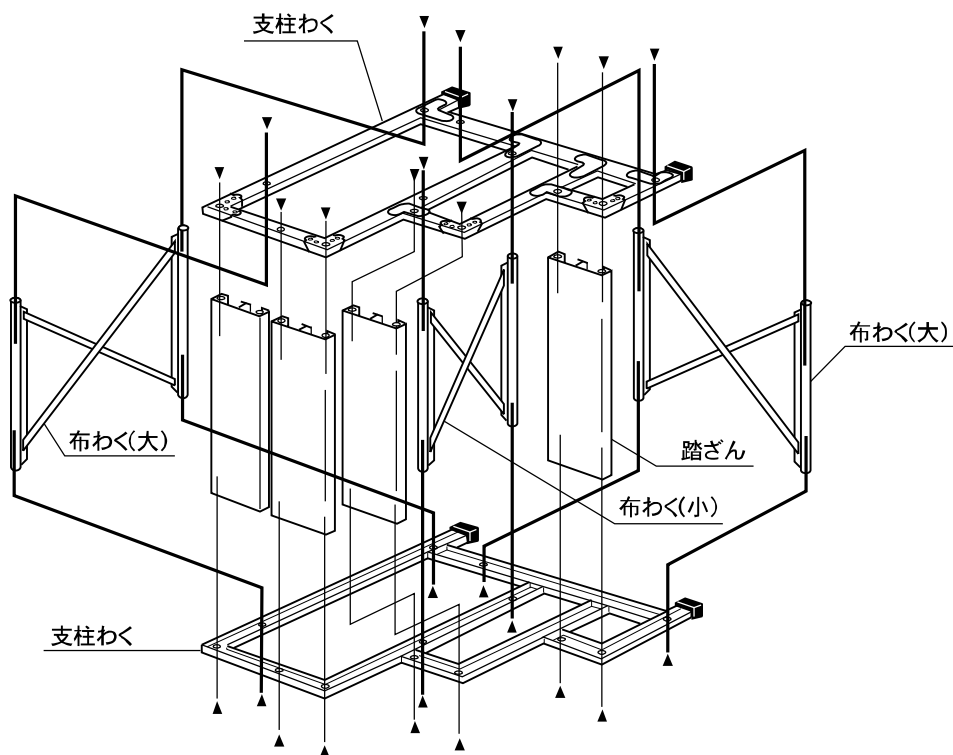
この作業用踏台は、支柱わく・踏ざん・布わくの各ユニットで構成され、これらをボルトで締め付けて組み立てる構造となっています。

電動工具などで組立を行う場合は、まず、はじめにボルトを手で軽く回して、仮止めしてください。



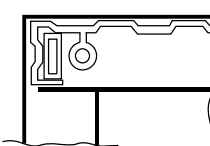
次の手順に従って組み立ててください

- [1] 支柱わくを床に置き、正しい位置に踏ざんを差し込んでください。
- [2] 残りの支柱わくと布わくを差し込み、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- [3] 床面側の支柱わくを上面に引っ繰り返して、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- [4] 継ぎ手の各部が正しい位置に納まっているかを確認後、順次ボルトを確実に締め付けてください。
- [5] すべてのボルトが確実に締まっているかを確認後、踏ざん(天場)に乗り、軽くゆさぶり異常のないことを確認してください。



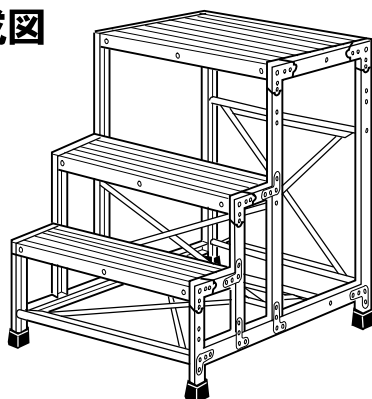
注意

- 正しい踏ざんの差込み方



▲の方向からボルト及び、ばね座金で止める

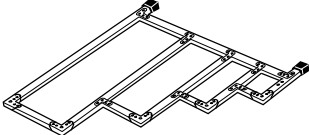
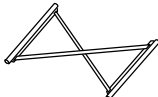
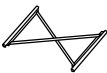
完成図



TSF-4612型 の組立方法

● 部品表

組立前に必ず部品の数量を確かめてください。

名 称		形 状	数 量	
支柱わく			左 右 各1枚	
踏 ざ ん			5	
布 わ く		(大)  (小) 	(大) 2	(小) 1
袋詰め部品	ボルト・ばね座金	 M8X20 φ8	30セット	
	六角棒スパナ		1本	

● 部品名称及び組立説明

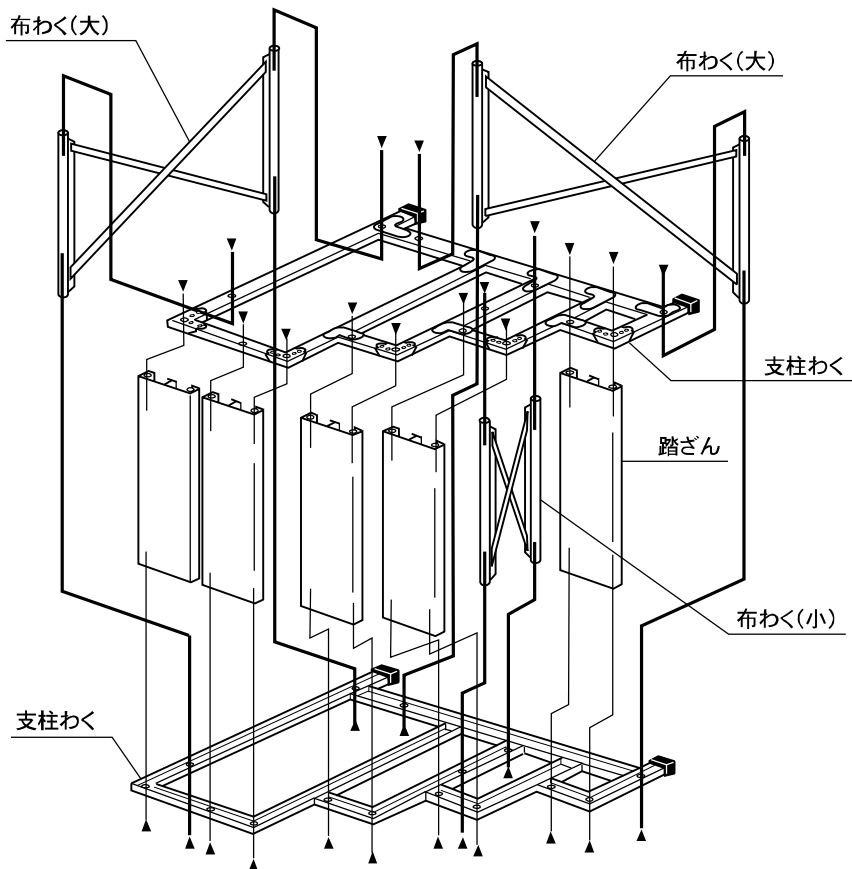
この作業用踏台は、支柱わく・踏ざん・布わくの各ユニットで構成され、これらをボルトで締め付けて組み立てる構造となっています。

電動工具などで組立を行う場合は、まず、はじめにボルトを手で軽く回して、仮止めしてください。

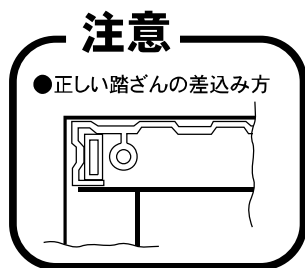


次の手順に従って組み立ててください

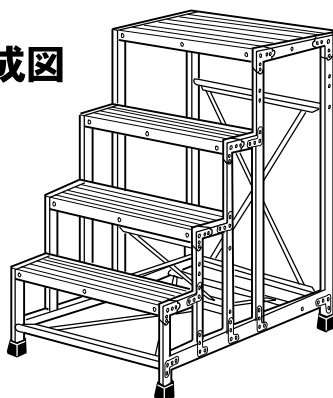
- 【1】支柱わくを床に置き、正しい位置に踏ざんを差し込んでください。
- 【2】残りの支柱わくと布わくを差し込み、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- 【3】床面側の支柱わくを上面に引っ繰り返して、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- 【4】継ぎ手の各部が正しい位置に納まっているかを確認後、順次ボルトを確実に締め付けてください。
- 【5】すべてのボルトが確実に締まっているかを確認後、踏ざん(天場)に乗り、軽くゆさぶり異常のないことを確認してください。



▲の方向からボルト及び、ばね座金で止める



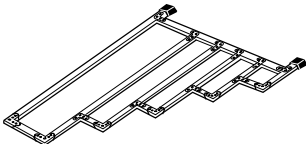
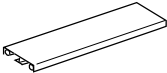
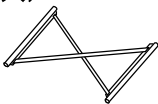
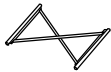
完成図



TSF-51015型 の組立方法

● 部品表

組立前に必ず部品の数量を確かめてください。

名 称		形 状	数 量	
支柱わく			左 右 各1枚	
踏 ざ ん			6	
布 わ く		(大)  (小) 	(大) 2	(小) 3
袋詰め部品	ボルト・ばね座金	 M8X20 φ8	42セット	
	六角棒スパナ		1本	

● 部品名称及び組立説明

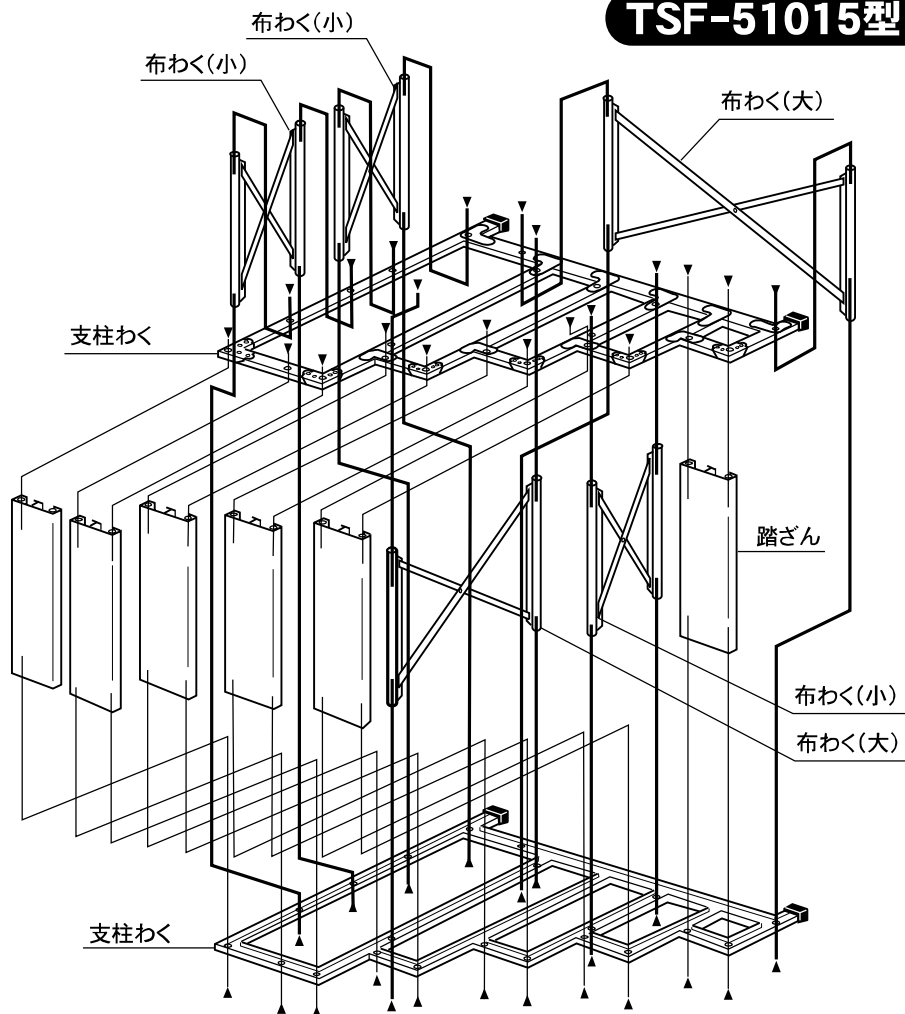
この作業用踏台は、支柱わく・踏ざん・布わくの各ユニットで構成され、これらをボルトで締め付けて組み立てる構造となっています。

電動工具などで組立を行う場合は、まず、はじめにボルトを手で軽く回して、仮止めしてください。



次の手順に従って組み立ててください

- 【1】支柱わくを床に置き、正しい位置に踏ざんを差し込んでください。
- 【2】残りの支柱わくと布わくを差し込み、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- 【3】床面側の支柱わくを上面に引っ繰り返して、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- 【4】継ぎ手の各部が正しい位置に納まっているかを確認後、順次ボルトを確実に締め付けてください。
- 【5】すべてのボルトが確実に締まっているかを確認後、踏ざん(天場)に乗り、軽くゆさぶり異常のないことを確認してください。

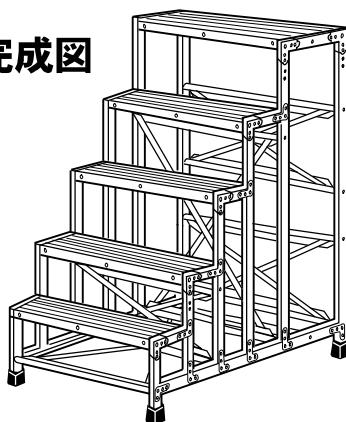
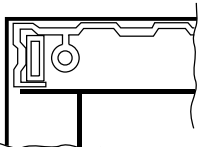


▲の方向からボルト及び、ばね座金で止める

完成図

注意

- 正しい踏ざんの差込み方



- 製品に異常があった場合、自分の判断で、手直しや補修は絶対にしないでください。一度変形した本体や金具は、いちじるしく強度が落ちており、手直ししても本体や金具の破損が起こり、転倒や転落による人身事故の原因になります。

総発売元 **トラスコ中山株式会社**

〒105-0004 東京都港区新橋4丁目28番1号

お客様相談室  **0120-509-849**

E-mail: techno.center@trusco.co.jp

<http://www.orange-book.com/>

製造元 **ピカ コーポレイション**